

# 告知

1月1日(日)～3日(火)  
お墓参りされる皆様へ

## ◆墓地の開閉時間について

開門時間 6時30分  
閉門時間 17時

## ◆参られる際には

- マスクの着用。
- 咳エチケットの配慮。
- 三密の徹底。
- 小まめな手洗い・消毒徹底。

## ◆お供えについて

- お供えものはお供えされた当日にお持ち帰りいただきますようお願い致します。

## ◆駐車場について

- 墓所周辺の道路は駐車禁止となっており、特にお正月期間は警察による取り締まりがございます。
- 別院講堂前駐車場が満車の場合は、南側の別院境内に駐車いただきますようお願い致します。

## 新規墓地・合祀墓納骨のご案内

現在、別院では真宗の御門徒の墓地使用者を募集しています。



また別院の由緒を敬慕し崇敬護持に協力する門徒、及び信徒の墳墓として合祀墓がございます。多くの方々にご利用いただきたく御案内申し上げます。



儀式執行は別院職員が行います。墓地のお求め、納骨等詳しくは寺務所までご連絡ください。

## 仏前結婚式のご案内

天満別院では仏前結婚式を随時受付しております。

浄土真宗の結婚式は、御本尊の阿弥陀如来の尊前で、誠に深い因縁によって遇う事の出来たお二人が、その一生を共に生きていこうと誓いをたてあう厳粛な儀式です。



寺院関係の皆様だけでなく、ご門徒の方々の挙式も御遠慮なくお申し込みください。ご相談、下見等のお問い合わせは寺務所までご連絡ください。

## 新生児 初参りしませんか

赤ちゃんを授かったら、仏さまに感謝とご挨拶をしましょう。

初参りとは、古来より勤められてきた、生まれた子どもの初めてのお仏事です。時期などは決まっておられません。

別院では新生児初参りを受け付けています。ぜひご家族お揃いでお参りください。

## 晨朝(おあさじ)に参りましょう

別院では、毎朝7時45分から本堂にてお勤めがあります。

お勤め本は別院で用意していますので、ご活用ください。

また土曜日、日曜日には職員による感話があります。

感話とは職員が日頃感じたことを10分程度でお話させていただくことです。

どなた様でもお参りいただけますので、一日の始まりをぜひ晨朝から始めてみませんか。

皆様のご参詣をお待ちしております。

天満別院院議会議員

村上 奈津子



明けましておめでとうございます。コロナ禍になり4年を迎えようとしております。制約のある生活の中ではありますが、昨年は少しずつ色々な場で緩和されてきました。ですがまだまだ以前の様な日常を送ることは難しいと実感致します。

そんな中で昨年は、天満別院報恩講で音楽法要をお勤めすることができました。武宮御輪番の念願の音楽法要です。御輪番が天満別院に就任され、すぐに合唱団「みのり」を立ち上げ、報恩講で音楽法要をと勢いがついてきた所にコロナ禍になり長い間合唱団の練習が中止になってしまいました。そんな中で昨年音楽法要がお勤めできたことは、この上ない喜びと感謝の気持ちでございます。そこに

## 本年もよろしく お願い申し上げます

|       |       |
|-------|-------|
| 輪番    | 武宮 信勝 |
| 列座兼会計 | 山元 教悟 |
| 列座    | 出原 大乘 |
| 列座    | 堀河 実誓 |
| 書記    | 小坂 昌子 |
| 嘱託    | 山名 彰英 |
| 墓地職員  | 矢裂 隆司 |
| 墓地職員  | 黒田 直樹 |

※下記役職者紹介欄の院議会議員  
○印のお二人については任期改選の時期が来ていますが、まだ人選がなされていませんので次号でお知らせ致します。

|      |       |
|------|-------|
| 副会長  | 小糸 正洋 |
| 会計   | 加藤 良三 |
| 会計監査 | 上野 雄造 |
| 会計監査 | 下川 勝造 |

|     |       |
|-----|-------|
| 部長  | 傍島 恭子 |
| 副部長 | 林 綾子  |
| 副部長 | 佐藤 紘子 |
| 会計  | 根本 和子 |

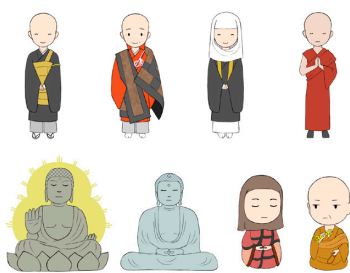
|        |       |
|--------|-------|
| ◆教化委員会 |       |
| 法要部会長  | 辻澤 孝司 |
| 研修部会長  | 洲崎 善範 |
| 広報部会長  | 松井 聡  |
| 青年部会長  | 間野 淳雄 |

|        |        |
|--------|--------|
| ◆墓地委員会 |        |
| 会長     | 八十島 義郎 |
|        | 谷 康司   |
|        | 幸田 晴夫  |
|        | 根本 卓   |
|        | 松垣 吉彦  |

(敬称略)



## 他宗との違いは？



### 答え

今から約八百五十年前の世を生きたのが、浄土真宗の宗祖親鸞聖人という方です。戦乱と飢饉が起る厳しい時代の中、わずか九歳にて両親と別れ出家し仏道を歩まれる事となりました。

その後比叡山にて約二十年の間、必死の仏道修行を続けられました。それでも迷いの霧は晴れず、比叡山を下りることを決意し、挫折と命の危険という絶望の中で生涯の師となる法然上人と出遇い、その教えを通して本願念仏という「光」の中で自らの歩む道を見つけられました。順風満帆ではない

逆境の中でこそ見えてきた、仏様の心と共に生きる親鸞聖人の生き方は、僧侶だけではなく、それまで仏様の教えに縁を持つことが出来なかった方々の心をも揺り動かす、多くの人に、人と生まれた喜びと、共に生きることの大切さを気付かせました。

お念仏を生活の中心とし、仏様の教えと共に自分自身の心と向き合うその道は、浄土真宗という仏道となり、今日も多くの人の心に安らぎを与え続けています。社会での成功者の言葉は巷に溢れています。ただ、逆境の中から生まれる言葉こそ、私たちの指針となるのではないのでしょうか。

お念仏を大切に生きられた先達の人々が、次の世代へとお念仏のみ教えを届けたいと護寺してくださった天満別院で、南無阿弥陀仏に込められた仏様の心と、親鸞様のお言葉を通して、ご一緒に自らの人生を見つめてみませんか。

(第13組 常稱寺 今井 健太郎)

## 告知

### 修正会 (初詣)

1月1日(日)

～3日(火)

8時より

年頭挨拶 輪番 武宮 信勝  
(1日のみ)

ご家族揃って初詣りには、別院へお越しください。

△コロナ感染予防対策に

ご協力ください▽

○検温・アルコール消毒。

○マスクの着用。

○咳エチケットの配慮。

○三密の徹底。

○小まめな手洗い・消毒徹底。

※今年も、お屠蘇とそのおながれは控えてさせていただきます。

### 2022年度 聖典講座

天満別院に於いて、左記の通り1月から4月までの全4回、大阪教区教化委員会主催の聖典講座が開催されます。

御講師には、山田 恵文先生(大阪大学非常勤講師)にお越しいただき、『高僧和讃』に学ぶ善導大師和讃」をテーマに、お話いただきます。参加費は無料です。またオンライン配信による受講も可能です。

記

日時(各回14時～17時)

2023年

1回目 1月17日(火)

2回目 2月21日(火)

3回目 3月16日(木)

4回目 4月11日(火)

参加費は無料です。

事前申し込み制となります。

またオンライン配信による受講も可能です。

## 報告

### 法要部会主催 公開講習会開催

去る12月3日(土)に天満別院教化委員会法要部会主催による拝読文についての公開講習会が行われました。ご講師には大阪教区准堂衆会から2名の方々に来ていただきました。

10名の参加者は先生の講義・実演の後、実際に作法をされご講師指導のもと熱心に取り組まれました。



准堂衆会による講義と実演の様子

### 12月 同朋の会

去る12月5日(月)同朋の会が開かれました。今回は前回に引き続き大阪教区に5つある別院の1つ八尾別院 大信寺さんへ団体参拝を致しました。

八尾別院大信寺さんは、報恩講の初建夜の法要にお参りさせていただきました。席を用意していただき、休憩の時にはお菓子を用意していただきました。また同日には武宮輪番が拝礼をされました。

なかなか他の別院の報恩講にはお参りする機会がなく法話まで熱心に拝聴され笑顔で帰られました。



別院本堂前で記念撮影

### 1月 定例法話

定例法話では多彩な講師陣が分かりやすく真宗のみ教えをお話ししてくださいます。1月は左記の通り開催致します。

記

日時 1月24日(火)

13時30分

場所 天満別院 本堂

御講師 第7組

長教寺住職

稲垣 洋信師

講題「ねんごろのこころ」

※ 例年、法話終了後には、婦人部の方々によるおぜんざいの接待がございましたが、今年にはコロナウイルス感染防止のため中止とさせていただきます。

### 特別永代経懇志とは

別院が永代に渡ってお念仏のみ教えを伝えていく場所として護持することを目的として、人生を終えていかれた大切な方々の死をご縁として納めていただく特別な懇志です。当院では、毎月12日、春秋の彼岸に本堂で総永代経の読経をしています。特別永代経懇志を納めていただいた方には、御経さまにお会いいただくご案内をしております。一層のご理解とご賛同をお願い致します。

### 天満別院 新年会について

1月に予定しておりました天満別院新年会は、コロナウイルス感染拡大している状況を鑑み、ご来院の皆様の健康と安全を慎重に考慮し、中止と致しました。

何卒ご理解のほどよろしくお願い致します。

